

鳶巣コミセン便り



第503号（令和8年3月30日）

発行：鳶巣コミュニティセンター

電話：21-0174 Fax：21-0176

E-mail：tobisur-cc@local.city.izumoshimane.jp

■ 人口：1,571人（前月-2）

■ 2月のコミセン利用者：2,388人



【鳶巣に桜だよりが届きました】

「学ぶ・集う・つなぐ」を大切に～令和8年度のスタートにあたって～

春光うらかな季節となり、新川桜土手の桜の蕾が膨らみ正に今満開の時を迎えようとしています。日頃から鳶巣コミュニティセンターの運営・事業に対し、格別のご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、今年度も引き続き、当センターは「学ぶ・集う・つなぐ」を大切にしながら、「未来へつなぐ元気・やさしさ・幸せあられるまち鳶巣」の実現に向け、各種団体や地区の皆さんとともに、より住みよい地域をめざした各種事業（活動）に取り組みたいと思います。

また、4月1日から新しい職員を迎え、職員一同力を合わせ、地域の皆様に寄り添いながら、地域の拠点としての役割を果たせるよう精一杯笑顔で努めて参りますので、新年度もよろしくお願ひします。

令和8年度コミセン職員体制

◇センター長	山崎 順子
◇チーフマネジャー	岩田 光弘
◇マネジャー	古川 純代
◇マネジャー（新）	永瀬 美和
◇臨時職員	杉原 康太

コミセン事業委員会・総務部視察研修～高松コミセン・桂吉弥落語会～

3月8日（日）、鳶巣コミュニティセンター事業委員、部員など26人で、高松コミュニティセンターと大社うらら館へ研修に出かけました。

高松コミセンでは、自治会加入促進事業アドバイザーの水津陽子氏から「高松地区の先進的な取り組みを参考に」と勧められていたこともあり、今回の研修となりました。

野々村センター長と鳶巣に勤務していた錦織マネジャーから、高松自治協会の取組をはじめ、「シン七恵フェス」、子育て応援事業「てほむ」の活動などをDVDで分かり易く説明いただき、感心するとともに鳶巣の活動にも生かしていきたいと思いました。

当日は文化サークル発表会の日で忙しい中でしたが、発表会の見学や交流もできました。また、高松コミセン職員さんのおもてなしの心にも感動しました。

大社うらら館では、認知症予防を目的に「桂吉弥落語会」に参加し、落語を楽しむだけでなく落語会の運営方法も学び、未来の鳶巣の事業に繋がる有意義な研修会となりました。



【野々村センター長の説明】



【桂吉弥さんと記念撮影】

ひなまつり会

3月4日（水）、社会福祉協議会が主催する「ぴよっこ・幼稚園・ふれあいサロン合同ひなまつり会」が、コミセンで賑やかに開催されました。

幼稚園児さんの可愛い歌やダンスの後、はびねすバンド！！さんによる楽しいひなまつりコンサート。一緒に歌ったり手遊びをしたり、楽しい交流にみんな笑顔一杯でした。

今年度は、壁に桜のタペストリーが貼られ写真を撮り、映えるスポットに、皆さん大喜びされていました。



鳶ヶ巣山パンフレット作成

北陽小学校5年3組の生徒4人が、総合的な学習の時間で学んだ「鳶ヶ巣山や北山の動物」について記載したパンフレットやフライヤーを作成し、コミセンに持ってきてくれました。

鳶ヶ巣地区のシンボルでもある鳶ヶ巣山について、分かり易く書かれていました。また、クイズなど工夫を凝らしたパンフレットは、鳶ヶ巣山入口の案内チラシ箱の中に入っていますので、ご覧ください。



伊野コミセン視察

3月3日（火）、伊野コミセン関係者26人が鳶ヶ巣コミセンで女性災害サポート隊と交流研修会を行いました。

女性災害サポート隊の設立経緯や令和3年7月7日に発生した豪雨災害時の避難所運営などの説明後、意見交換が活発に行われました。

伊野地区も土砂災害警戒区域に民家があり、これまでに4回、避難所開設をされていることからお互いの情報を共有しながら学び合うことができました。



【伊野コミセン交流】

未来へ繋がる交流会

3月6日（金）、自治協会と社会福祉協議会の役員、シェアハウス管理人、コミセン職員、島根県立大学3年生の災害研究会のメンバーなど20人が参加し、「未来へ繋がる交流会」をコミセンで開催しました。

学生から、「鳶ヶ巣地区の人との関わりから人の繋がりの大切さを学んだ」「県立大学周辺にバスの便がなく不便である」などの声が聞かれました。



【県大生と未来を語る交流会】



鳶ヶ巣の史跡

青木遺跡（3） ～ ふるさと鳶ヶ巣物語から ～

奈良時代後半から平安時代初頭の青木遺跡は、「出雲国風土記」（733年完成）の書かれた時代の行政単位では、出雲郡伊努郷と美談郷の境界付近にあたります。調査の結果、神社施設の可能性を持つ建物跡や石敷きの井戸跡など祭祀遺構、多量の墨書土器と木簡などの文字資料、神像や絵馬など信仰関連の遺物が出土しています。これらからみれば、「役所」と「祭祀場所」という二つの役割を持っていたようです。

掘立柱建物跡（ほったてばしらたてものあと）のなかに、神社の建物であった可能性のある建物跡があります。二間×二間の総柱建物で、平面の大きさは一辺3.3mと比較的小規模なものですが、中心の柱がひとまわり太くて深く、埋め込みは1.2mあり、外側の8本の柱と比較して最大で0.7mも深く据えられていました。この建物の中心柱は、床上の小屋根あるいは棟まで達していた可能性を示しているもので、出雲地方に多く分布している大社造の神社建築様式に共通するものと思われます。

なお、この建物跡は復元されています。



【神社跡の可能性のある建物跡】

退任職員挨拶

マネジャー 山崎絹子

この度、一身上の都合により3月31日をもって退職することとなりました。

在職中は皆様方に温かく接していただき、誠にありがとうございました。

色々な行事の企画に加わったり参加したりなど、一緒に楽しく活動できたことは、ひとえに地域の皆様方のお陰と感謝申し上げます。

今後もサークル活動の参加等でお邪魔すると思っておりますので、その節はよろしくお願いたします。

ありがとうございました。



新入職員挨拶

マネジャー 永瀬美和

4月1日から鳶巣コミュニティセンターで働くことになりました。下古志町から通います永瀬美和です。生粋の出雲人ではありますが、鳶巣のことは知らないことも多く、皆様からいろいろ教えていただきながら学んでいきたいと思っております。

地域の皆様から親しまれる鳶巣コミュニティセンターになるよう、精一杯努めてまいります。

とびきりの笑顔と少しハスキーな声が特徴です。気軽に声をかけてください。

よろしくお願いたします。



お知らせ

令和8年度行事・会議予定

- 鳶巣健康ウォーク : 6月 7日 (土)
- 夏の鳶巣まつり : 7月25日 (土)
- 秋の鳶巣まつり : 10月24日 (土) ~ 25日 (日)
- 鳶巣地区体育大会 : 9月27日 (日)
- 桜土手植樹イベント : 11月15日 (日)
- コミセン大掃除 : 12月 6日 (日)
- 土木委員会総会 : 5月 1日 (金)
- 環境保全協議会 : 5月 8日 (金)
- 健康教室委員会 : 5月14日 (木)

広報誌などの配達日の変更

令和8年度も、文書配達は月2回行いますが、配達日は次のように変更します。

20日 (出雲市からの広報物のみ)

30日 (鳶巣コミセン便りなど)

両日が土・日・祝日の場合は、原則、翌日に配達をします。(コミセン便りで周知)

なお、出雲市関係の広報物などは鳶巣コミセン玄関に置いてありますので、ご自由にお持ち帰りください。

こいのぼり遠足 (鳶ヶ巣登山)

◆期 日: 4月19日 (日) ※雨天延期

◆日 程: 受 付 9:00~9:20

出 発 9:30

メール 昼 食 11:00

QR 下 山 12:00

夏みかん収穫体験

到着予定 14:00

※コミセンで夏みかんゼリーを食べて解散

◆参加費: 200円

◆募集人数: 100人 (申込順)

◆申込先: 鳶巣コミセン (Tel 21-0174)

◆その他: 詳細は全戸配布のチラシやコミセンHP、ブログで確認ください。



登下校時見守り隊・青パト隊募集

令和8年度小学生の登下校時刻に合わせて都合のいい日にウォーキングや散歩をしながら子供たちを見守っていただく「登下校時見守り隊員」と都合のいい日に鳶巣地区を車でドライブしながら子供たちを見守っていただく「青色防犯パトロール隊員」を募集しています。

活動できる方は、鳶巣コミセンまで連絡をお願いします。

(電話: 21-0174)



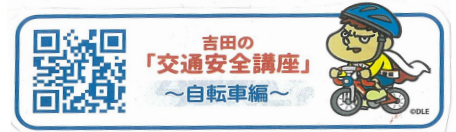
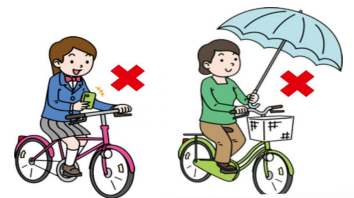
令和8年4月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
3/29	3/30	3/31	1	2	3	4
・鷹巣ナグラス ・鷹巣相撲甚句			古紙回収 ・見守り活動(中) ・はびトレ		空き瓶 ・鷹巣地区監査会 ・交通安全対策協議会総会 ・スポ協(バド)	・お助けマン ・鷹巣TTC ・銭太鼓
5	6	7	8	9	10	11
・新川桜土手ノルディック ウォーキング ・すこやか部会 ・スポ協(バレー)	・健康マージャン ・自治委員会 ・消防後援会	・太極拳 ・地区社協総務部会	古紙回収 ・はびトレ ・自治協会正副会長会 ・びよっこスタッフ会 ・自治協会理事会 ・コスモス句会	・いきいき健康教室 ・環境花づくり部会 ・第三中学校入学式 ・出雲北陵高等学校入学式	破砕ゴミ ・地区社協理事会 ・北陽小学校入学式 ・スポ協(テニス)	・環境保全協議会監査 ・銭太鼓 ・鷹巣カローリング ・鷹巣TTC
12	13	14	15	16	17	18
・鷹巣民児協 ・鷹巣G・G同好会 ・スポ協(バレー)	・スポーツ吹矢	・太極拳	古紙回収 ・はびトレ ・女性災害サポート隊 ・よし笛サークル	・いきいき健康教室	埋立ゴミ ・地区社協総会 ・夏祭り企画委員会 ・スポ協(バド)	・パステルアート ・スポーツ協会総会 ・鷹巣カローリング ・鷹巣TTC ・銭太鼓
19	20	21	22	23	24	25
・こいのぼり遠足 ・スポ協(バレー)	広報配布 ・コミセン運営委員会役員会 ・絵てがみ教室 ・慶人会役員会評議員会	・太極拳	古紙回収 ・ペットボトル ・自治協会総会 ・はびトレ ・囲碁の会 ・サロンスタッフ会	・コミセン運営委員 事業委員会合同会 ・いきいき健康教室 ・フラダンス	破砕ゴミ ・ふれあいサロン会 ・夏祭り企画委員会 ・スポ協(テニス)	・鷹巣カローリング ・鷹巣TTC ・銭太鼓
26	27	28	29	30	5/1	5/2
・スポ協(バレー) ・地球食堂		・太極拳 ・県大オリエンテーション	● 昭和の日	文書配布 ・フラダンス ・いきいき健康教室 ・北部センター長チーフ会	空き瓶 ・見守り活動(東) ・鷹巣土木委員会 ・スポ協(バド)	・鷹巣カローリング ・鷹巣TTC ・銭太鼓

自転車利用者に対するお知らせ

令和8年4月1日から、自転車にも「交通反則通告制度(青切符)」が導入されます。対象者は16歳以上

- ①車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
 - ②交差点では信号と一時停止を守って安全確認
 - ③夜間はライトを点灯 ④飲酒運転は禁止 ⑤ヘルメットを着用
- 詳しい内容は、3月30日配布のチラシを確認ください。



< ハナミズキ >

雪解けの後、顔を覗かせていたふきのとう。

いつもなら春を知らせてくれるこの小さな黄緑色が幾つも季節の味を教えてくれるが、今年はいくら待っても四つ。残念な景色だ。

最近、一日のうちの5秒間という一瞬を200字で記すという『5秒日記』

というもの話題になっているらしい。普通の日記だと一日の出来事をいわば、【フキノトウ】記録的に書く感覚だが、ほんの一瞬のことやその時の思いを切り取って書き留めておくとすると、何だか気楽にできそう。一日のうちの僅かな時間のことなら気持ちは軽やかに、過ごす日常の感じ方は違って来るかもしれない。そう思うと景色が変わる。“ふきのとう四つ分もの春を味わえる”と。

駆け足でやってくる春のように『5秒日記』は弾んでくる。(S. H)

